



Contents

- ◇ 会長室から、こんど～です
- ◇ 経営まめ知識：『 ESG経営（永続企業） 』
- ◇ いまさら聞けない相続税の仕組みシリーズ

6

2018 Vol.175

たいせい通信のメール配信をいたします。

ご希望される方は、下記のメールアドレスに、件名を【たいせい通信メール配信希望】とし、お名前、会社名、電話番号を明記の上、送信ください。

info@taiseikeiei.co.jp



大成経営コンサルティンググループは、財務会計総合コンサルタント業として、
企業経営に関するあらゆるご相談にワンストップで対応しております。

- ◆(株)大成経営開発・・・・・・・・・・財務会計総合コンサルティング <http://www.taiseikeiei.co.jp>
- ◆(株)大成財産コンサルタンツ・・・相続相談・終活相談・資金調達運用
会社売買・生命保険損害保険 <http://www.fzc-souzoku.com>
(九州相続センター) 不動産・営業支援代理店業
- ◆(株)アップワード エスト保険・・・・・・生命保険、損害保険 <http://www14.ocn.ne.jp/~esthoken>
- ◆(株)大成アフェクション・・・・・・・・・・居宅介護支援、通所介護事業
- ◆(株)大成グローバルトレーディング・・・・・・・・・・商社、貿易業務 <http://www.taisei-gt.co.jp>

■大成経営総合事務所

清永税理士事務所・飛石税理士事務所・徳留税理士事務所・浦野税理士事務所・高木社会保険労務士事務所・竹馬社会保険労務士事務所・社会保険労務士あきおか事務所・おかもと社会保険労務士事務所・いしはら社会保険労務士事務所・的場土地家屋調査士事務所・行政書士法人エド・ヴォン

(株)大成経営開発 統括室発行 Tel : 096-377-1101 Fax : 096-377-1114

会長室から、こんど~です

九州は梅雨入りしてます（今日は雨）、関東もそろそろです。

しばらく雨がが多い日があるかもしれません。雨も必要ですが、災害が起きるほど降ってほしくないですね。私はお天気に左右されずに、心はいつも晴れ晴れとしていたいです。

今月は過去に勉強した経営人間学を思い出して書きます。

思想や価値観の勉強でした。

会社や顧問先様でよく耳にするのですが、「**馬鹿な社員が馬鹿なことをして困ったもんだ**」

聞かれたことあるかもしれませんが「**馬鹿な人が馬鹿なことをする**」それは当たり前のこと、それを責めてはいけなないと教わりました。

賢い人は馬鹿なことはしない。社員が会社の立場になって物事考えてくれる会社は素晴らしい会社だ。そんな会社にするためには価値観の共有が必要であり、会社は人財教育をしなければならない。

特に時代が変わり、昔のようにいかないと感じておられる方が多いと思います。

これが現実です。

それを思い出しているときに、2歳の孫が携帯片手に寝転がりアンパンマンを見ていました。びっくりしましたがパパと同じ格好です。

『人は育てたように育つ』

子は育てたように育ちます。誉めても叱りつけても、どのように接したとしても、人はそれに応じた育ち方をします。子を見れば親がわかり、部下を見れば上司がわかり、社員を見れば社長がわかる。

人が勝手に一人で育つことはありません。人は育てたように育っています。

周りにいる人は自分を映す鏡です。相手がそうしているのは、自分がそうしてきたから。困ったときに周りが助けしてくれないのは、自分が周りを助けてこなかったから。部下が上司を信頼しないのは、上司が部下を信頼してこなかったから。得るものを変えるためには、まず与えるものを変えればよいのです。

他人を変えたいければ、自分を変えればよいのです。（これはよく聞く言葉です）

人を育てたいければ自分が育つ姿を見せることです。

と経営人間学講座で勉強しました。

時が経つに連れ人は忘れます。環境の変化と時代の流れの中で忘れて良いことと、忘れてはいけない何年たっても変わらないことがあります。

まさに会社において平成生まれの若い社員に対しての対応は変わってきていますが、「**育てたように育つ**」これは変わりません。

いつか会社を背負ってってくれる若い人たちを大切に、大成流に育てていかねばならぬと考えております。

皆様のご協力お願いいたします。ありがとうございます。



(株)大成経営開発会長 近藤記

経営まめ知識：『 ESG経営（永続企業） 』

みなさま如何お過ごしでしょうか？6月になり梅雨の時期になりましたね？？
熊本も、もう梅雨入りしたみたいです。

ところで最近叫ばれている『ESG経営』についてお話をしてみたいと思います。これは**投資の基準**としても採用され始めているみたいです。

ESG経営とは、**企業統治**をして**社会貢献**や**自然環境維持**に務めることが、**会社の長期的原動力**となり、最終的には**持続可能な社会の形成と発展に役立つ**という事です。同時に**企業永続の方法**でもあると言われています。
最近では、このESG経営基準は、株式投資の一つの基準にもなっています。

ESG経営とは、『3つの頭文字』を取っています。

Eとは、**世界規模での地球温暖化問題や産業廃棄物問題など⇒環境（Environmental）**

Sとは、**紛争・難民問題・犯罪問題など⇒社会（Social）**

Gとは、**大企業などの不祥事⇒企業統治（Governance）**

この**3つに配慮した経営**のことです。

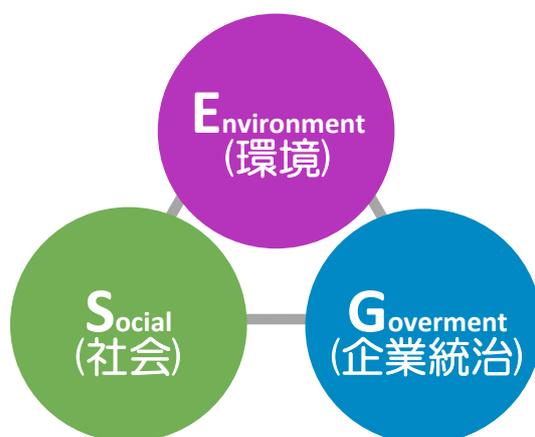
ところで**ハーバード大学**の研究によると**日本は、世界的に永続企業が多い**そうです。
つまり**100年以上の存続企業**です！！

それは何故なのか？社会活動や寄付をしているからではないかと言われています。つまり**会社を家族とみなして、育てて、利益を出し、社会貢献をしている**という訳です。
日本は**寄付文化がない**と言われていますが、**そうではない**みたいです。

色々な寄付が、会社や個人から行われています！！**お祭りなどの企業協賛や寄付**です。個人の寄付とお布施です。
会社に**神棚**を設けたりです。**世界的には、このような文化はない**みたいです。
なるほどですね！！**ハーバード大学**の研究の成果ですから**説得力**がありますね！！参考にしたいですね！！

最後になりましたが、ご自愛ください。益々のみなさまの発展を祈念いたします。

（創業の地：熊本県八代事務所より）



会議長ブログ：自由人石本の毘沙門天世界放浪記
毎日更新しています！是非読んでください！
<http://www.taisei-gt.co.jp/blog/>



いまさら聞けない相続税の仕組シリーズ

「事業承継を整理する。」

後継者への承継は気にはなりながら、なかなか実行に移せないという経営者は多いと感じます。事業承継には①**経営権**と②**財産権**と2つの権限をどのように後継者へ移行するかを考えなければなりません。

- ①**経営権**とは、**社長としての立場**
- ②**財産権**とは、**株主としての立場**

の事です。

では、その2つの権限をスムーズに移行する為に6つのポイントで整理したいと思います。

1.事業を承継する必要性と可能性を見極める

現状の経営状況や将来性を考えた時、承継する価値があるかどうかを見極める事
会社の財務内容の確認

2.後継者候補の見極め

適当な後継者候補はいますか？
また、親族内承継か候補者がいない場合は親族外承継する事が可能ですか？

3.後継者本人の意思

後継者への意思確認、保証債務の引継ぎ

4.関係者(利害関係者も含む)の理解

親族及び業者、金融機関、その他利害関係者の理解を得ることは出来ますか？

5.株式の集中

株式を後継者に集中させることができますか？
後継者以外に株式が分散されてませんか？
後継者以外の相続人への財産分与もお考えですか？

6.資金確保

どの承継方法で実行に移すかにせよ、株式集中の為に売却代金や贈与税、ご勇退時の退職金などの資金準備はできますか？

また、許認可の承継や会社規定などの整理も必要です。

あと、**事業承継を実行する時、誰と実行するか？も重要な事**だと思います。
会社の環境は皆さん違います。会社、経営者、後継者、または家族の事を知り将来を見据え、一緒に考えていける専門家と実行される事をお勧めします。

事業承継でのお悩みはいつでもご相談下さい。



岡村泰



編集後記：6月といえば、すぐに頭に浮かぶのは「雨」ですよね。真夏に比べてそこまで気温が上がらないにもかかわらず、蒸し暑く感じてしまうのは、やはり「湿気」のせいなのでしょう。私事ですが、自宅のエアコンを使おうとした際、いやなにおいがしてきたので、業者に清掃を頼んだところ、においがなくなりました。自分でフィルター掃除をやってみてはみましたがダメで、やはり餅は餅屋だと痛感しました。